

釧路市立博物館

企画展「湿原の王国・道東」のお知らせ！

北海道東部、釧路・根室地域には大小様々な湿原があります。
湿原とは？その成り立ちや種類など、道東の湿原をわかりやすく紹介します。

- 期 間 令和5年2月2日（木）～28日（火）
- 場 所 別海町図書館エントランスホール
- 図書館休館日は、以下のとおりです。
ご確認の上、ご来館ください。

2月6日・11日・13日・14～19日
(蔵書点検のため)・20日・23日・27日



ふるさと講座自然系第3回目「冬の野鳥観察会」のお知らせ

冬期間見ることのできる野鳥の観察会を実施します。

- 日 時 令和5年2月12日（日）
午前9時30分～0時30分
- 場 所 走古丹（風蓮湖）から尾岱沼
- 日 程 9：30 集合・出発：郷土資料館
観察：風蓮湖（走古丹）～
尾岱沼（春別川河口）
12：30 郷土資料館到着解散
- 講 師 NPO法人野付・エコ・ネットワーク
- 定 員 7名（先着順、2月10日（金）までに
電話・FAX・メールにて氏名・電話番号
をご連絡ください。）
- 持 物 双眼鏡・図鑑（当館で若干貸出しします。）暖かい服装。
観察場所への移動は、当館で行います。



第11回ジオ・フェスティバル in KUSHIRO に出展しました。

1月8日（日）釧路市遊学館で開催された標記イベントに出展しました。内容は、ジオ・研究ポスター展として「根室海峡から発見されたマンモスゾウ臼歯化石」です。

沢山の方のご来場があり多くの人に当館の資料を紹介する良い機会となりました。



「加賀家文書歴史講座」を実施しました。

1月28日（土）参加者2名で実施しました。内容は、「加賀家文書について」ということで、どのような史料でどんなことが書かれているのか、お話と館内展示解説をとおしてご紹介しました。



「昔のくらしと道具」を調べる授業。

小学校3年生の社会科には、「昔のくらしと道具」という単元があります。2～3月は、この授業が開始され、多くの学校が当館を訪れます。

数年前から、見学するだけでなく、実際に道具を使う体験を行っています。体験する道具は、「炭火アイロン」「火のし」「洗濯板」「湯たんぽ」「灯油ランプ」で、使い慣れない道具に悪戦苦闘しながら、体験してもらいます。

便利な生活をしている中で昔の道具を使うと、準備などに手間がかかり、その取扱いも不便さを感じますが、昔の生活の中では、常に密着し関連性のあるもので、知恵と工夫が隠されていることがわかったようです。



別海町郷土資料館だより No.283

発行日 令和5年2月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町 30 番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

寒さが厳しい毎日が続きます。1月に2回ほど別海町側の風蓮湖へオジロワシ、オオワシの飛来状況を確認してきました。氷下待網漁があまり行われていないことから、数羽程度しか確認できませんでした。根室側は、比較的多くいたようですが、やっぱり漁次第で数も変わるようです。